学校教育目標　自分から みんなで『学 び』『思いやり』『きたえる』

ふたば

共に学び　共に高め合う　子どもたち　～温かなあいさつと笑顔あふれる学校づくり～

北広島市立双葉小学校 学校だより　第13号 令和8年3月24日 TEL373-5665

別れと新たなスタートへ

校長 柴山 理香

3月19日、第14回卒業証書授与式を挙行し、6年生52名が6年間通い慣れた本校を旅立ちました。6年生は様々な場面で、双葉小のリーダーとして下級生を引っ張ってくれました。4月からの1年生のお世話から始まり、みんなが仲良くなるための縦割り活動をはじめ、運動会や学習発表会での他学年を圧倒するパフォーマンスは、皆様の記憶にしっかりと刻まれていることでしょう。誰に対しても分け隔てなく周囲を元気づけ、やわらかな笑顔で接してくれた6年生。全校児童にとってのお手本であり目標でもありました。「6年生を送る会」で1年生から5年生までが感謝の気持ちを込めた出しものを披露し、私達教職員を含め温かな楽しい時間を過ごすことができたのは、6年生の日頃の優しさの積み重ねがあってのことでした。

3月は別れの季節。卒業や本校の勤務を終え離任される先生方とは、お別れすることになりますが、私は悲しい出来事とは思っていません。会えなくなることは、寂しいことです。でも、卒業や離任には次の新たなスタートが控えています。私達大人を含めて、人は現状維持のままでは、成長する機会が少ないけれども、自分を取り巻く環境が変われば、その壁を乗り越えるために、新たに悩み解決することを繰り返しながら、人はさらに成長していくと思っています。

その成長の過程で、大切なことは周りのサポートです。友達同士、保護者の皆様、もちろん我々教職員、関わる誰もが応援団です。卒業生はもちろん、4月から学年が一つずつ上がるふたばっ子のみんなにも、4月からのスタートのための準備をしっかりとしてほしいと願っています。本日配布する通知表には、担任からこの1年間を振り返る所見が書いています。それと学習の記録を参考にし、一つ上のお兄さん・お姉さんとして新たなスタートが切れるよう、勉強と心の準備を進めてください。

保護者の皆様、地域の皆様、早いものであっという間に令和7年度を大きな事故等なく無事に修了することができました。小中一貫の目指す子ども像「チャレンジ 表現 笑顔 共に学び共に高め合う子どもたち」を目指す、重点目標「温かなあいさつと笑顔があふれる学校」を目指した皆様の日頃のご協力に深く感謝するとともに、今後も卒業生・ふたばっ子を共に温かく見守って頂ければ、幸いです。

□■子どもたちの声を受け止め、よりよい学校づくりへ（第３回生活アンケートより）■□

本校では、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、年に３回「生活アンケート」を実施しています。第３回のアンケートを行い、寄せられたすべての回答について確認しました。今回のアンケートでは、２０件の「いじめられた」と感じた訴えがあり、学校では一つ一つの事案について聞き取りや事実確認を行い、必要に応じて指導や保護者との連携を進めています。

内容としては、「悪口を言われる」「叩かれる・押される」「無視をされる」「仲間外れのように感じた」など、友達との関わりの中で心を傷つけられたと感じる出来事が見られました。また、家庭でのオンラインゲームの音声チャットの中で悪口を言われたという訴えもあり、子どもたちの人間関係が学校内だけでなく家庭での遊びやオンライン上にも広がっている様子がうかがえます。

１２月には、いじめ防止の全校朝会「ハートフル集会」を行い、「ふざけているつもり」「悪気はなかった」という場合であっても、相手が嫌だと感じた時点でいじめになり得ることについて全校で確認しました。子どもたちが互いの気持ちを大切にし、安心して学校生活を送ることができるよう、今後も日常の指導に生かしていきます。

※本校の「いじめ防止基本方針」は学校ホームページでもご覧いただけます。

□■　次年度のＰＴＡ活動に向けて　～　変更点　～　■□

次年度は４月７日に、マチコミにてＰＴＡ総会議案書と決議フォームをお送りし、事前オンライン決議の形をとります。議案の中で提案させていただく内容として

① 学年委員さんは、レクだけを担う「レクボランティア」とします。
　⇒4 月 18 日（土）の懇談会で「委員の選出」は行いません。
② おやじの出番会は、ふれあい祭りの「わたあめボランティア」とします。
③　ＰＴＡ会費を 2100 円から 1800 円に減額いたします。　など

※詳細は、マチコミ配付の議案書をご覧ください。次年度も子どもたちのためのＰＴＡ活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年度も、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。日々、子どもたちが安心して学校生活を送り、いきいきと学ぶことができたのは、保護者の皆さま、そして地域の皆さまのお支えがあってこそと、心より感謝しております。

行事や日常の教育活動の中で、皆さまからいただいた励ましやご協力は、子どもたちにとっても大きな力となりました。学校と家庭、地域がつながることの大切さを、あらためて感じた一年でもありました。来年度も、子どもたち一人一人が安心して過ごし、「笑顔があふれる学校」となるよう、教職員一同努めてまいります。引き続き、変わらぬご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。